

# CREATING VALUE THROUGH KNOWLEDGE

グローバルCCSインスティテュート  
業務サービス案内



GLOBAL CCS  
INSTITUTE

CO<sub>2</sub>回収貯留 (CCS) の展開と実用化をグローバルに加速することがグローバルCCSインスティテュートの使命です

もしあなたの組織の使命達成にCO<sub>2</sub>が関連するのであれば……

インスティテュートがお手伝いします

グローバル CCSインスティテュートはCO<sub>2</sub>回収貯留 (CCS) に関する世界的権威であり、気候変動に取り組みエネルギーの安全保障を提供するために不可欠な技術であるCCSの展開を加速することを 使命とする国際的な気候変動組織です。

本部はオーストラリアのメルボルンに所在し、ワシントンDC、ロンドン、ブリュッセル、北京、東京にオフィスがあります。

# インスティテュートについて

## グローバルCCSインスティテュートが他の組織と異なる点

インスティテュートは世界の40人以上の様々な専門家から成るチームを有しています。CCSのキャパシティビルディングを行い、情報、アドボカシー、助言の提供を通じて、クリーンテクノロジーが温室効果ガスの排出削減に不可欠な役割を果たすことができるよう、できる限り迅速かつ費用対効果の高い方法でのCCSの展開を推進しています。

### インスティテュートはCCSの世界的権威です

CCSのあらゆる側面について専門性と知識を提供しております。グローバル規模で、このように総合的な能力やCCSの専門性を有する組織は他にありません。我々のチームには、CCSのあらゆる側面についての専門性を提供する地質学者、科学者、エンジニア、エコノミスト、政策アナリスト、気候変動専門家、事業開発者、マーケティングの専門家などが所属しています。

### インスティテュートは世界とつながっています

インスティテュートは、国連気候変動枠組条約 (UNFCCC)、世界エネルギー会議 (WEC)、国際排出量取引協会 (IETA)、緑の気候基金などの影響力のある国際的な地球気候変動防止の取り組みに積極的に参加しています。またローカルやグローバルにおける広範なネットワーク、専門性、評判そして情熱をもって、CCSのあらゆる側面においてプラスの変化を生み出し、会員とクライアントを支援しています。

### インスティテュートは知識を通して価値を創造します

インスティテュートは、CCSに関する世界的権威であり、CCS展開のあらゆる側面における研究、データおよび情報に関する情報を網羅しています。CCSの専門家のリソースとその専門性を活用し、カスタムメイドのコンサルティングサービスでクライアントに具体的な価値を提供し、確かな知識や情報に基づく確信をもった事業上の意思決定を行うことを支援しています。



# 価値を創造する方法

インスティテュートは最高水準のリソースを有する  
CCSの専門家集団です

インスティテュートは、会員およびクライアントにカスタムメイドのCCSコンサルティングサービスを提供しています

コンサルティングサービスでは、CCS市場および政策分析、重大度に応じた実現可能性事前調査、CCSの法規制枠組み評価／設計、コミュニティエンゲージメント、教育分野を網羅しています



## CO2RE™

2018年に発足したCCSインテリジェンスデータベースは、グローバルCCS政策、CO<sub>2</sub>貯留リソース、法規制枠組み、CCS施設、パイロットプロジェクトおよび気候変動に関する最新のデータ、情報および分析を提供しています。

## 世界のCCSの動向報告

毎年刊行をしている『世界のCCSの動向』において、最新のCCSの動向を取り上げています。CCSが今後の世界の低炭素社会の実現のためにいかに重要な役割を果たすかを理解するために最も重要な刊行物です。

## CCS調査および報告

法規制、貯留、輸送、技術開発、プロジェクトの実施など、CCSに関連する重要なトピックについて、毎年幅広い専門家のレポートと研究論文を作成しています。

## ソートリーダーシップ

CCSの経済性、回収技術、貯留、政策、法規制およびコミュニティエンゲージメントに関して定期的にレポートと分析を刊行し、助言と情報を提供しています。

## グローバルネットワーク

インスティテュートは、国際エネルギー機関、UNFCCC、気候変動に関する政府間パネルおよび二酸化炭素隔離リーダーシップ・フォーラムをはじめとする主要政府、プロジェクト、研究者および機関と連携しています。

## 専門家チーム

インスティテュートの専門家チームは、エネルギー／気候政策、法規制、エネルギー／CCS技術、経済／財務、プロジェクト開発、CO<sub>2</sub>の地中貯留、石油増進回収(EOR)、マーケティング、プロモーション、コミュニティエンゲージメント、ステークホルダー管理の専門性を有しています。



# 助言とキャパシティ ビルディング

## 政策上の助言

インスティテュートは、各国政府およびその他の主要ステークホルダーに、CCSに関する実践的な政策助言を行っています。これには、CCS展開のあらゆる側面に関する技術レポートの作成、経済分析、戦略コンサルティングが含まれます。

## イベントおよびメディア管理

国際的なプロジェクトの発足、注目度の高いワークショップ、ウェビナーなど、幅広いイベントを計画、コーディネート、促進、実施するための国際的なネットワークとリソースを有しています。またクライアントのイベントを成功させ、CCSベンチャーの継続的な促進を支援するために、専門的なメディア管理と戦略的なコミュニケーションについての助言を提供しています。

## CCS教育

CCSの理解を深めるために、企業の役員やステークホルダー向けのワークショップをサポートいたします。これには、CCSの技術と世界中のプロジェクト展開の現状、CCSの経済性やコスト、エネルギーと産業の排出削減におけるCCSの役割、教育とコミュニティエンゲージメント、CCSの政策と規制などが含まれます。

# インスティテュートが提供するサービス

## CCSの市場分析 – (国ごとのCCS成熟度評価)

特定の地域のCCS関連投資のための地理的魅力的の評価

市場分析ではCCS需要における創出または阻害要因を考察します：

- 地域の気候政策と排出削減目標
- CCS関連法規制環境
- 二酸化炭素排出源（産業と発電）
- 石油増進回収用途の二酸化炭素の需要の実際と潜在的需要
- 地中貯留の可能性と潜在的貯留層の特性把握に関する知識の現状
- 既存のCCSの専門性／活動または関連産業
- CCSに関する政府プログラムまたは政策の特定を含む、CCSについてのコミュニティ／政界の意識向上
- CCSに関連するその他の重要なリスク／機会

## 政策分析およびアドバイス

インスティテュートは、これまでの実績、提案の分析に基づき、各国政府およびその他の主要なステークホルダーが妥当性を判断できるような実践的政策を提案します。これには、CCSの技術報告書の作成、CCS展開のあらゆる側面に関する経済分析および戦略的助言などが含まれます。クライアントのニーズに応じて分析の内容を決定します。

本サービスの成果物の例

- CCS展開に関する政策の有効性と効率の評価
- 政策の長所と短所の特定と解説
- 政策とクライアントのリスク分析
- 関連するアドボカシーを裏付ける資料の作成など、効率改善のための方針変更の機会の特定と解説

## 政策分析と助言

CCS技術と技術経済の評価

インスティテュートの専門家チームは、産業排出源や大気からの回収に至るまで、CO<sub>2</sub>の排出量を削減する革新的な技術ソリューションの技術的専門性を有しています。既存および次世代のCO<sub>2</sub>回収技術への新しいアプローチまたは統合されたアプローチについて助言を提供し、CO<sub>2</sub>マネージメントの選択肢に関してカスタマイズの研究を実施できます。われわれは、技術経済評価とライフサイクルGHG分析、産業環境におけるGHG削減ロードマップの開発のスキルと経験を有しています。

## 経済分析と気候政策モデリング

インスティテュートの専門家チームには世界市場経済に詳しい経験豊かなエコノミストが在籍しており、エネルギーおよび気候変動の問題に幅広く対応しています。気候政策、統計および計量経済モデルを開発するだけでなく、広範囲にわたる部門に経済分析を提供することができます。

## 財務分析

国際的な気候および環境資金調達メカニズムの下で、プロジェクトの財務分析およびガイダンスを提供することができます。



### 一般市民およびコミュニティエンゲージメント

インスティテュートは10年におよぶベストプラクティス調査とCCSプロジェクトの実務経験に基づき、優れたパブリックエンゲージメントサービスを開発してきました。さらに、CCS専門組織として、CO2回収、輸送、貯留、政策、法律、商業および規制上の問題に関する深い専門性を活用し、パブリックエンゲージメント活動を支援します。

#### 本サービスの例

- 重要なステークホルダーの特定と分析
- コミュニティの意識のベースライン評価と問題の特定
- 特定のエンゲージメントの手法とタイミングを記載したコミュニティエンゲージメントプラン
- エンゲージメントに役立つメッセージ、裏付け資料など
- コミュニティ/ステークホルダー教育のための資料の作成
- コミュニティエンゲージメントプランの下で必要とされる特定のワークショップ/エンゲージメントの提供（重要なステークホルダーにCCSの教育を行うなど）
- コミュニティエンゲージメント戦略実施全般のモニタリングと評価

### 意識と意見の調査

CCSについて、または特定のCCSプロジェクトに対するコミュニティやステークホルダーグループの意見と傾向を発見し理解するためのプログラムの設計と実施を行います。

#### 本サービスの例

- 重要なステークホルダーの特定と分析
- 電話アンケート、タウンホールミーティング、重要なコミュニティイベントへの参加、セミナー、直接の1対1のミーティングなどエンゲージメントプランの設計と実施（必要に応じて地域のパートナーと協力）
- エンゲージメント活動の結果を分析することで、CCSを支援し、コミュニティ/ステークホルダーの意識を向上するための重要な課題と機会を特定する

### 実施可能性事前調査

CCSプロジェクトの初期段階の調査では、詳細な調査を必要とする重大な問題を特定し、当該調査を実施するか否かの意思決定を支援します。

#### 本サービスの例

- 二酸化炭素排出源と輸送オプションの特定と評価
- 適切な回収技術と技術サプライヤーの特定、解説、評価
- 将来の地中貯留層の特定、入手可能なデータを用いた適性/リスク評価、追加のデータ要件の特定
- CO<sub>2</sub>、特に石油増進回収のためのCO<sub>2</sub>の潜在的需要の特定
- ±50%不確実性に基づく資本支出/操業コスト見積もり
- 政策/規制環境のリスクと機会の評価
- コミュニティ/政界の意識とリスクの評価

### CCS法規制枠組み評価または設計

CCSプロジェクトのリスクと機会への影響を判断するための既存の法規制枠組の評価を行います。

評価の対象範囲には、重要な規制要件の特定と解説、およびプロジェクトのリスクをもたらす規制のギャップや不確実性が含まれる場合があります。

#### 本サービスの例

- 地域および国際的な炭素会計規則に基づくCCSの取り扱いと認識される削減要件
- 貯留層の探査、特性把握および圧入の規制
- CO<sub>2</sub>貯留のモニタリングと検証要件
- 貯留されたCO<sub>2</sub>に対する様々な種類の責任（長期的な責任を含む）の管理
- 該当する場合は、CO<sub>2</sub>の国境を越えた移動

# お問い合わせ先

グローバルCCSインスティテュートの提供する各種サービスについて、お気軽にお問い合わせください。

## 米州

米国ワシントン・DCオフィス  
americasoffice@globalccsinstitute.com

## オーストラリア

オーストラリア・メルボルンオフィス  
info@globalccsinstitute.com

## 中国

中国・北京オフィス  
chinaoffice@globalccsinstitute.com

## 欧州・中東

ベルギー・ブリュッセルオフィス  
europeoffice@globalccsinstitute.com

## 英国

英国・ロンドンオフィス  
ukoffice@globalccsinstitute.com

## 日本

日本・東京オフィス  
japanoffice@globalccsinstitute.com





GLOBAL CCS  
INSTITUTE